



賃上げ

人手不足

物価高

金利の上昇

生産性向上 支援センター

中小企業等の生産性向上を

徹底的に伴走支援!



生産性向上支援センターは、中小企業等の皆さまに寄り添い、「今の現場に合った」次の一歩を一緒に考えます。

ご質問・ご相談・ご予約は、下記までお気軽にお問い合わせください。



栃木県よろず支援拠点

(実施機関:公益財団法人 栃木県産業振興センター)
〒321-3226 栃木県宇都宮市ゆいの杜1-5-40 とちぎ産業創造プラザ内
【受付時間】平日9:00~12:00/13:00~17:00(予約優先)

生産性向上支援センター

☎028-680-7709
✉seisansei@tochigi-iin.or.jp



【注意事項】複数回の支援は合計10回程度を想定しています。・応援専門家(一般型)の採択審査において加点が受けられる仕組みです(予定)。

こんなお悩みはありませんか？

- ✓ 残業が減らず、人が定着しない
- ✓ 本当は見直したいが、手作業が当たり前になっている
- ✓ 忙しさに追われ、改善に手を付けられない

生産性向上支援センターとは、国が全国の「よろず支援拠点」内に設置する**公的支援組織**です。中小企業・小規模事業者等が抱える足元の深刻な人手不足・労働供給制約下においても、**省力化等を通じて生産性を向上**させることを目的とします。

生産性向上支援センターの3つのポイント

ポイント 1
生産性向上の「プロ」が支援

生産性向上に関する知識・経験豊富な専門家が、「今の現場に合った」次の一歩を一緒に考えます。

ポイント 2
無料・複数回の現場訪問

「相談に行く時間がない」という場合でも安心です。サポーターが何回でも無料で現場へ訪問し、課題解決を支援します。

ポイント 3
補助金活用にもメリット

センターの支援を受けることで、省力化投資補助金(一般型)の採択審査で加点が受けられます(予定)。

各分野の専門家がチームで、業績改善から賃上げと人材確保の好循環実現を伴走支援します。

 <p>統括サポーター さとう ひでき 佐藤 秀紀 中小企業診断士</p> <p>■経営改善計画 ■生産性向上 ■原価管理 ■財務管理</p>	 <p>サポーター さいとう けいいち 齊藤 啓一 中小企業診断士</p> <p>■経営革新計画 ■新商品開発 ■生産性向上 ■業務効率改善 ■品質改善</p>	 <p>サポーター やぐち たけひこ 矢口 健彦 中小企業診断士</p> <p>■データ活用推進 ■事業計画実行管理 ■生産性向上 ■組織変革</p>
 <p>サポーター おおはし ふみひこ 大橋 文彦 中小企業診断士</p> <p>■経営改善 ■創業支援 ■資金繰り ■事業再生 ■6次産業化支援 ■生産性向上</p>	 <p>サポーター こまき みちゆき 古牧 道之 中小企業診断士</p> <p>■経営改善 ■販路開拓、営業支援 ■事業計画作成 ■補助金活用支援</p>	 <p>サポーター のだ まさひろ 野田 正弘 ITコーディネータ</p> <p>■DX推進支援 ■業務改善・効率化 ■デジタルツール活用 ■情報セキュリティ</p>
 <p>サポーター ましも よしたか 増茂 好孝 中小企業診断士</p> <p>■経営改善 ■IT業務効率化 ■業務改善 ■原価管理 ■施策活用</p>	 <p>サポーター おがしま りょういち 荻島 亮一 中小企業診断士</p> <p>■生産性向上 ■事業創造 ■経営改善 ■現場改善 ■組織力強化</p>	 <p>サポーター むらた なおたか 村田 直隆 中小企業診断士 ITコーディネータ</p> <p>■業務プロセス改善 ■業務デジタル化 ■情報セキュリティ ■事業継続計画(BCP) ■現場改善(物流関連)</p>
 <p>サポーター いわかみ しょう 岩上 翔 中小企業診断士</p> <p>■生産性向上 ■現場改善 ■業務IT化支援 ■AI活用</p>	 <p>サポーター えびす たけし 恵美須 丈史 中小企業診断士</p> <p>■生産性向上 ■AI活用</p>	 <p>サポーター まつもと つよし 松本 剛志 飲食店の経営戦略</p> <p>■飲食店の創業 ■FLコスト管理</p>

支援の流れ

1 ご相談受付

電話またはホームページからお問合せ



2 事前ご相談

専門スタッフ(サポーター)が個別にご相談(訪問・来訪・リモート)に応じます。



3 策定支援



業績改善に向けた生産性向上取組計画をサポーターとともに作成し、現状と課題、課題解決の方策、到達目標を明確化します。

4 伴走支援



生産性向上取組計画の課題解決・目標達成に向けて、担当サポーターが定期的な訪問支援を行います。

5 自走化～課題解決



生産性を高め、処遇改善・人材確保ができる企業体質を構築、自走化を目指します。

課題に応じてよろず支援拠点の専門コーディネーターと連携した支援も行います。